

新入生の保護者の皆さま

教育後援会について（ご紹介）

教育後援会会長 小司 かおり

保護者の皆さま 新入生の皆さま、ご入学お祝い申し上げます。

武庫川女子大学教育後援会は、学院と保護者が連携し、学生の皆さんが安心安全で充実した学生生活を送ることができますように、より良い環境づくりに取り組んでおります。

1965年に保護者会として発足し、皆さまからお預かりしております会費をもとに、就職支援、学友会活動の支援、健康支援など行っています。在学生の保護者で組織され、本部と支部（北陸・中国・四国・九州）が置かれています。

毎年6月に定期総会が開催され、事業や予算の審議を行い、その内容は定期総会議事概要として、皆さまにお届けしています。

定期総会においては、クラスから選出された「評議員」の保護者の方にご出席をお願いしています。

主要な活動行事としましては、8月から9月にかけて地域別教育懇談会を本部・支部にて開催しています。

各地域（金沢・広島・高松・福岡）の会場では、学科代表の先生方と個人懇談、就職内定者や卒業生による就職活動体験談の発表、懇親会などを行い、参加される皆さまの親睦を深めていただく機会となっています。

本部会場においては、各地域のプログラムに加え、講師の先生をお招きして就職講演会を行います。最新の就職情報や、学生の皆さまには学生生活を見つめ直す機会に、保護者の皆さまには、サポートについてなどを知る機会となり、たいへん好評をいただいております。

また、昨年度はコロナ禍でできませんでしたが、健康支援の取り組みとして、100円朝食（中央キャンパス・浜甲子園キャンパス）、100円夕食（上甲子園キャンパス）の提供を行っています。

その他、学内行事等で活用していただけるように、サーマルカメラ（体表面温度測定機）の導入やPCR検査費用の助成等、コロナ対策にも様々な取り組みを行っています。

最後に保護者の皆さまにお願いがございます。クラスの「評議員」を引き受けていただけますでしょうか。評議員は各クラス担任の推薦によって選出されます。4月半ばに評議員依頼の文書が送られますので、ぜひともお引き受けくださいますようお願いいたします。

今後とも教育後援会の活動にご理解・ご協力よろしくようお願いいたします。